



スタッフのつぶやき

弊社の社長様は蜘蛛が大嫌いである。だいたい社内に住まう蜘蛛はずんぐりむっくりした小粒なヤツで、可愛いとまでは言わないがいかに害がなさそうである。しかし社長様は遭遇すると大騒ぎする。

そんな姿を見てある映画を思い出した。

南米のジャングルで新種の蜘蛛探しをしていた探検隊。同道していたカメラマンが蜘蛛の毒にやられて死んでしまったので棺桶に入れて故郷の町に送り出した。

その頃その町で新たに開業した若い医師は苦悩していた。せっかく患者をゲットしたと思ったら何故か皆、心臓麻痺で亡くなっていく。これは何とも胡散臭い、と思った彼はいろいろ調査して町のどこかに猛毒を持つ生物が潜んでいる！と確信する...

結局南米から棺桶に潜んでやってきた猛毒を持つ蜘蛛がその医師の家の敷地にある古い納屋で繁殖していることがわかり大パニックに。家中から溢れ出る蜘蛛！蜘蛛！蜘蛛！主人公達はこの事態を收拾できるのか？

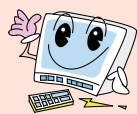
この映画、「アラクノフォビア」という題名である。翻訳すると“蜘蛛恐怖症”だそうである。

だいたいにおいてパニック系の映画で昆虫を引っ張り出したら、そんな訳ねえだろー！満載のB級映画になるのは避けられない。しかしこの映画は地味ながらわりとまともで楽しく観られる仕上がりである。

ちなみに私たちはネットという世界に住んでいる。扱いを誤るとネットは蜘蛛の巣になりいつ何時何者かの餌食にならないとも限らない...。それに比べれば小粒のずんぐりむっくりなんか可愛いものじゃないですかー、

え？ 蜘蛛は蜘蛛じゃー？ はいはい社長、仰るとおりでございます...。ちなみに私の職務要件には蜘蛛退治は含まれていない。

(特販部 山口 徹)



IT雑情報

【USB3.0は素早く差し込むべし】

このコーナーではITに関わるいろいろな情報をお届けします。

USBメモリなどでお馴染みのUSB端子。USBの規格に2.0や3.0、3.1などがあるのをご存じの方も多いと思います。

わかりやすい違いを申し上げますと通信速度の速さです。規格上では3.0は2.0に比べて約10倍速いです。USBメモリとPCどちらもUSB3.0以上であれば、データの移動・コピーが2.0に比べて速くなるということです。「使ってるけどそんな速くなった気がしないなー」という方、もしかしたら接続の仕方の問題があるかもしれません。

実はUSB3.0は接続する時に、**素早く差し込む必要があるのです！**

...なんじゃそら！という感じですが、理由を知ると納得です。

USB3.0は2.0と互換性を保つため、USB 2.0接続部の奥に3.0規格の接続端子を追加した形状となります。

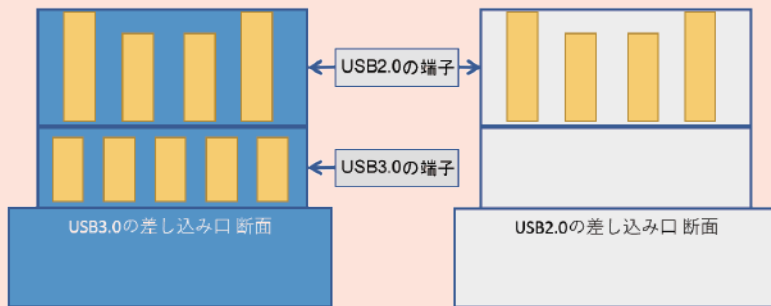
接続部分内の接続端子は右図のようになっています。

先端部分はUSB2.0用の端子、奥側が3.0用の端子になっています。

ゆっくり挿した場合、奥のUSB3.0端子を認識する前に、接続先のPCは浅く挿し込まれた先端のUSB 2.0

互換端子部分で接続機器を認識してしまい、USB2.0規格の機器として動作してしまうのです。

ですからUSB3.0の速度が出ないのです。3.0の端子を認識してもらうために、素早く奥までしっかり差し込みましょう！



USB3.0の接続口
この様に差し込み口が青くなっていることが多いです。

TOPICS

大阪南港 ATC ホールで開催される「DX デジタルトランスフォーメーション -EXPO」に出展いたします。

- 会 期 2022年(令和4年)3月8日(火)～10日(木) 10:00～17:00
- 会 場 大阪 ATC ホール(〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北2丁目1-10 南港ポートタウン線トレードセンター前下車)
- 開 催 DX- デジタルトランスフォーメーション -EXPO 実行委員会
- 後 援 総務省、デジタル庁、大阪府、大阪市、他
- 出展予定品 汎用型販売管理システム『**はんばい**30』、小規模中小企業向け生産管理システム『Assist』他
- 告知HP <https://www.newnormal-expo.jp/>

ブース番号 05-17

